

# 決算説明資料

2023年3月期 第3四半期



Listed Company 4241

2023年2月  
株式会社アテクト

# 2023年3月期 第3四半期 業績総括

---

# 全社連結業績

(単位:百万円)

|          | 2022年3月期<br>第3四半期 | 2023年3月期<br>第3四半期 | 前年同期比  |
|----------|-------------------|-------------------|--------|
| 売上高      | 2,354             | 2,212             | ▲6.0%  |
| 売上総利益    | 1,211             | 1,039             | ▲14.2% |
|          | 51.5%             | 47.0%             |        |
| 営業利益     | 269               | 151               | ▲43.9% |
|          | 11.5%             | 6.8%              |        |
| 経常利益     | 297               | 169               | ▲43.0% |
| 第3四半期純利益 | 154               | 132               | ▲14.0% |

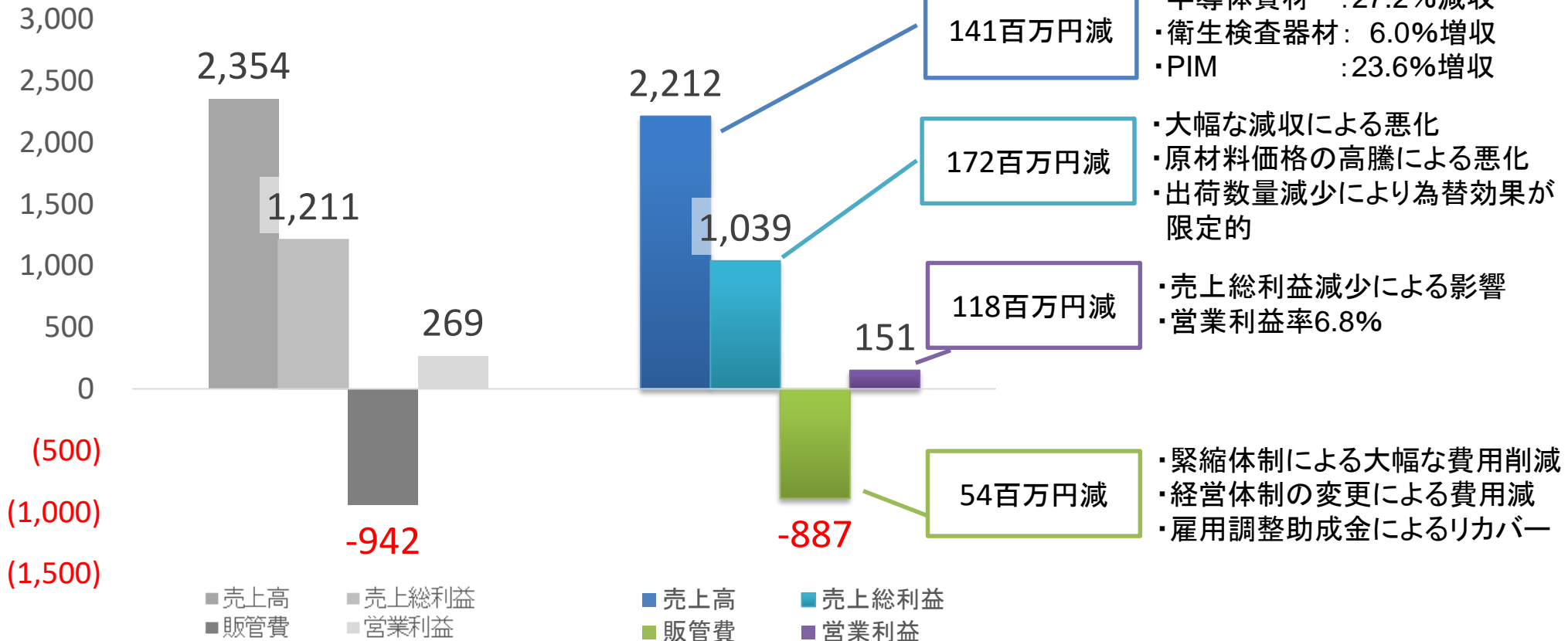
衛生検査器材・PIM事業は増収となったが、半導体資材事業の大幅な減収と原材料費、エネルギーコストの高騰によりグループ連結業績は減収減益

# 2023年3月期3Q収益サマリー

(単位:百万円)

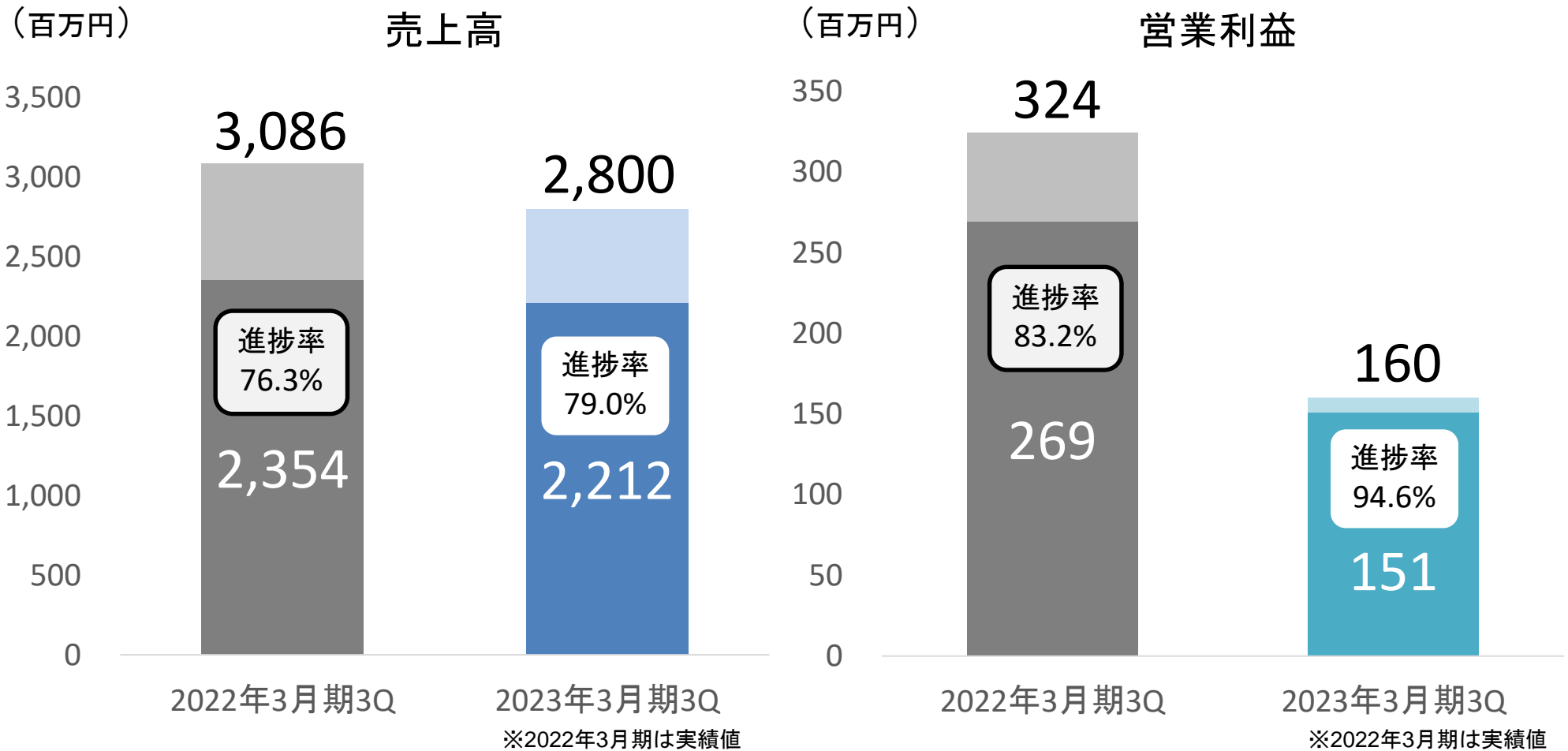
2022年3月期3Q

2023年3月期3Q



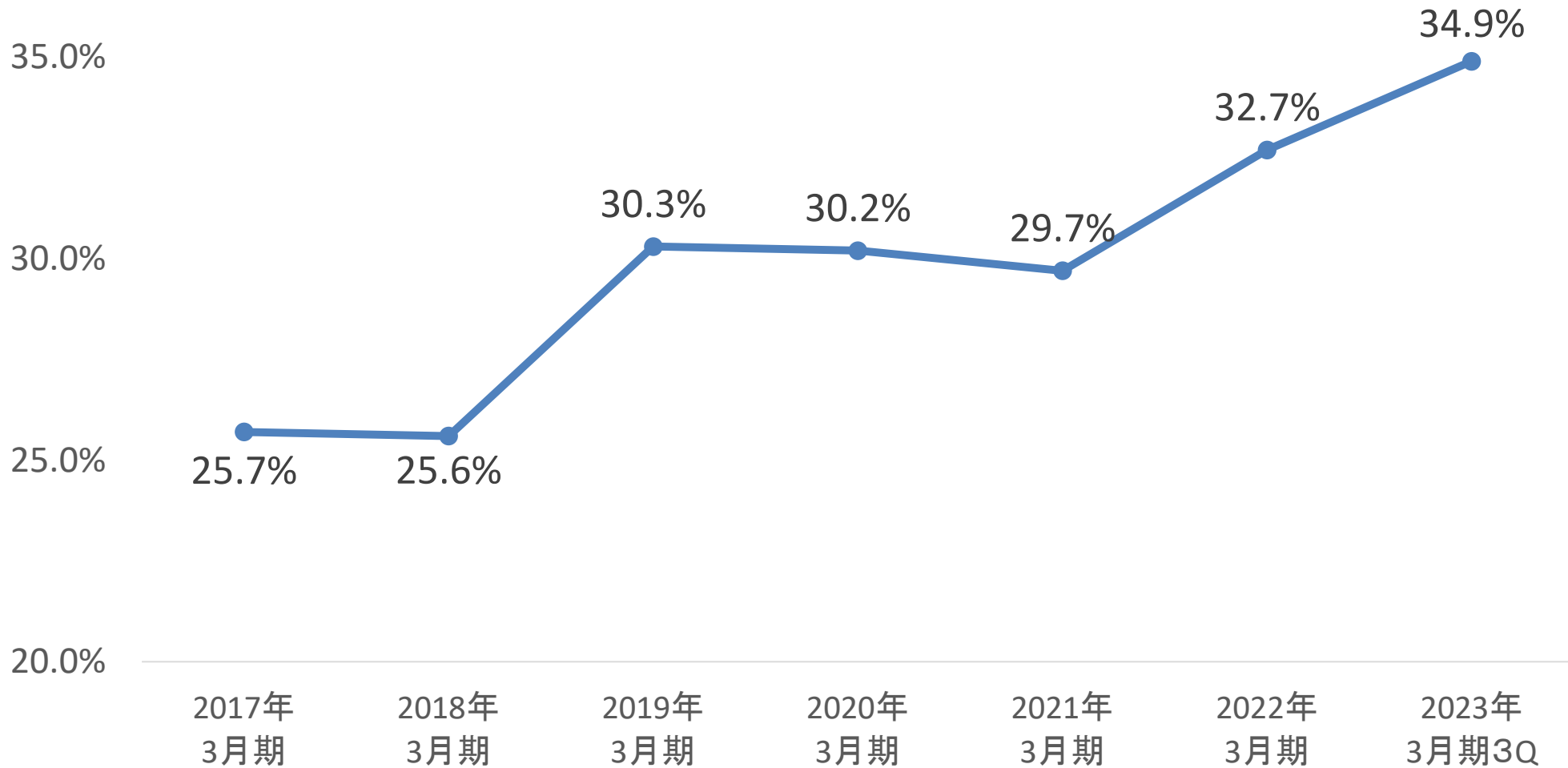
売上減・資源高により原価率が悪化、売上総利益は172百万円減少  
販売管理費は54百万円圧縮し、営業利益は118百万円減少となった

# 今期計画に対する進捗



第2四半期決算で修正した業績予想に対しては達成に向けて進捗

# 自己資本比率推移



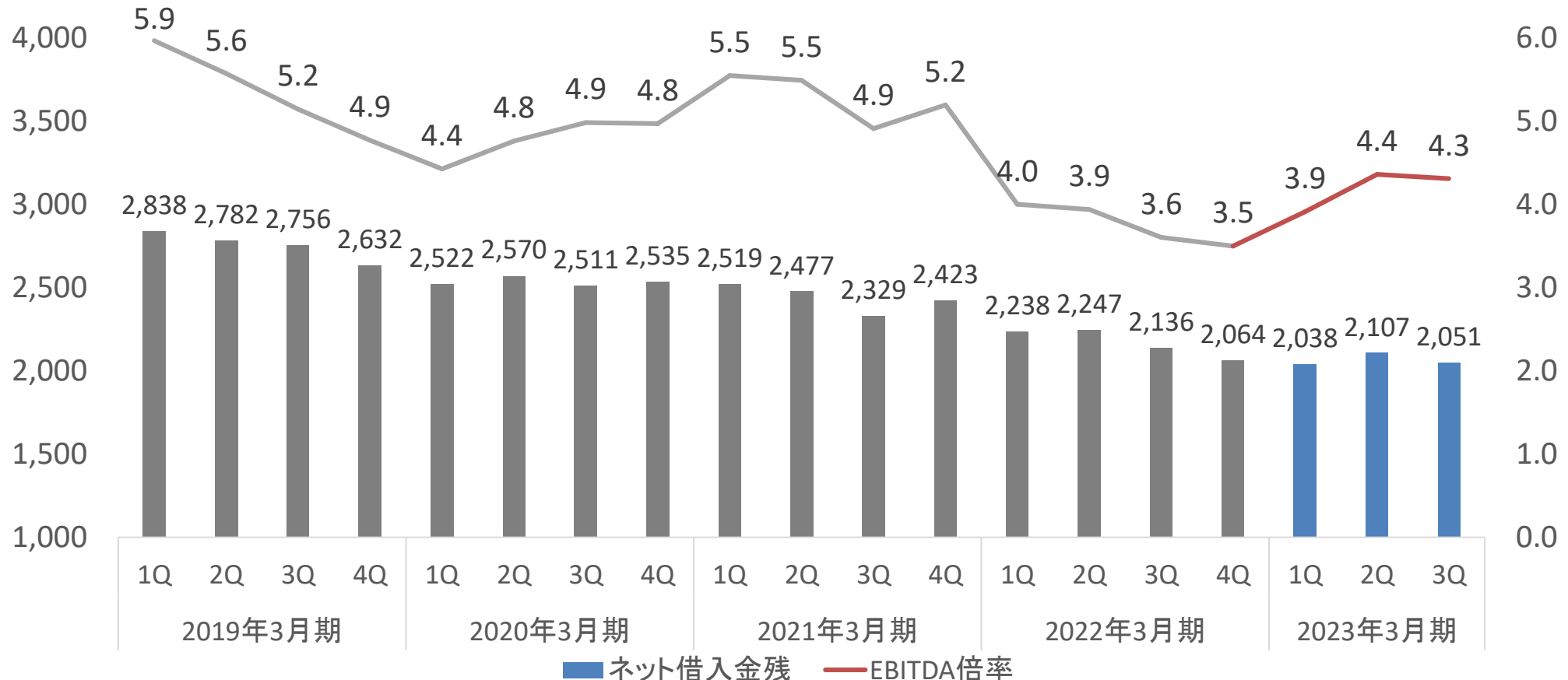
損益面では苦しい局面だが、財務体質の改善は継続

# ネット借入金/EBITDA倍率

(単位:百万円)

借入金をEBITDA(稼ぎ出す力)で割った年数

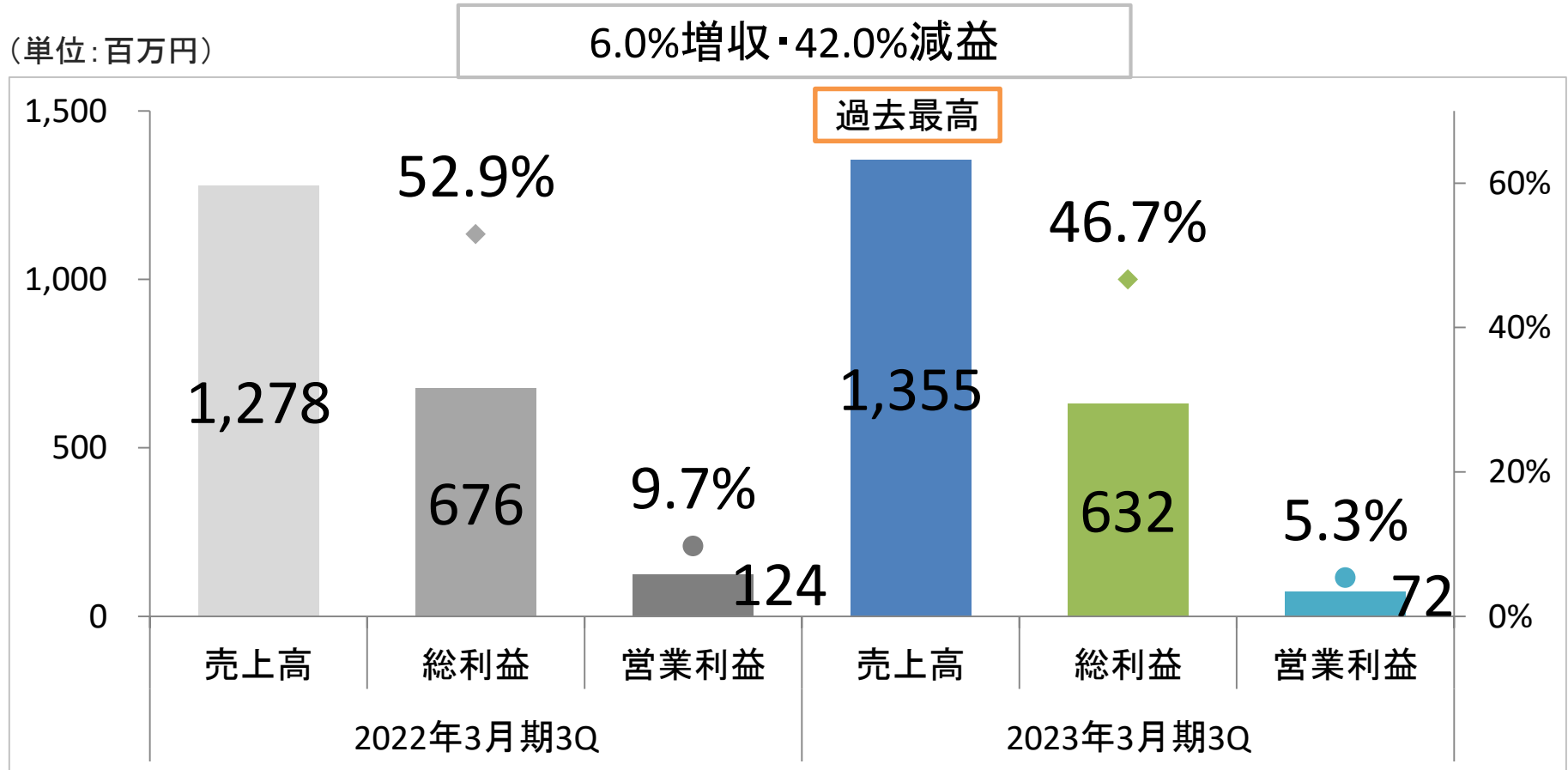
(倍)



※EBITDA 倍率 = ネット借入金残高 / EBITDA

経営改革により着実にネット借入金は減少しているが、利益の悪化により EBITDA倍率はやや上昇(悪化)

# 1. 衛生検査器材事業



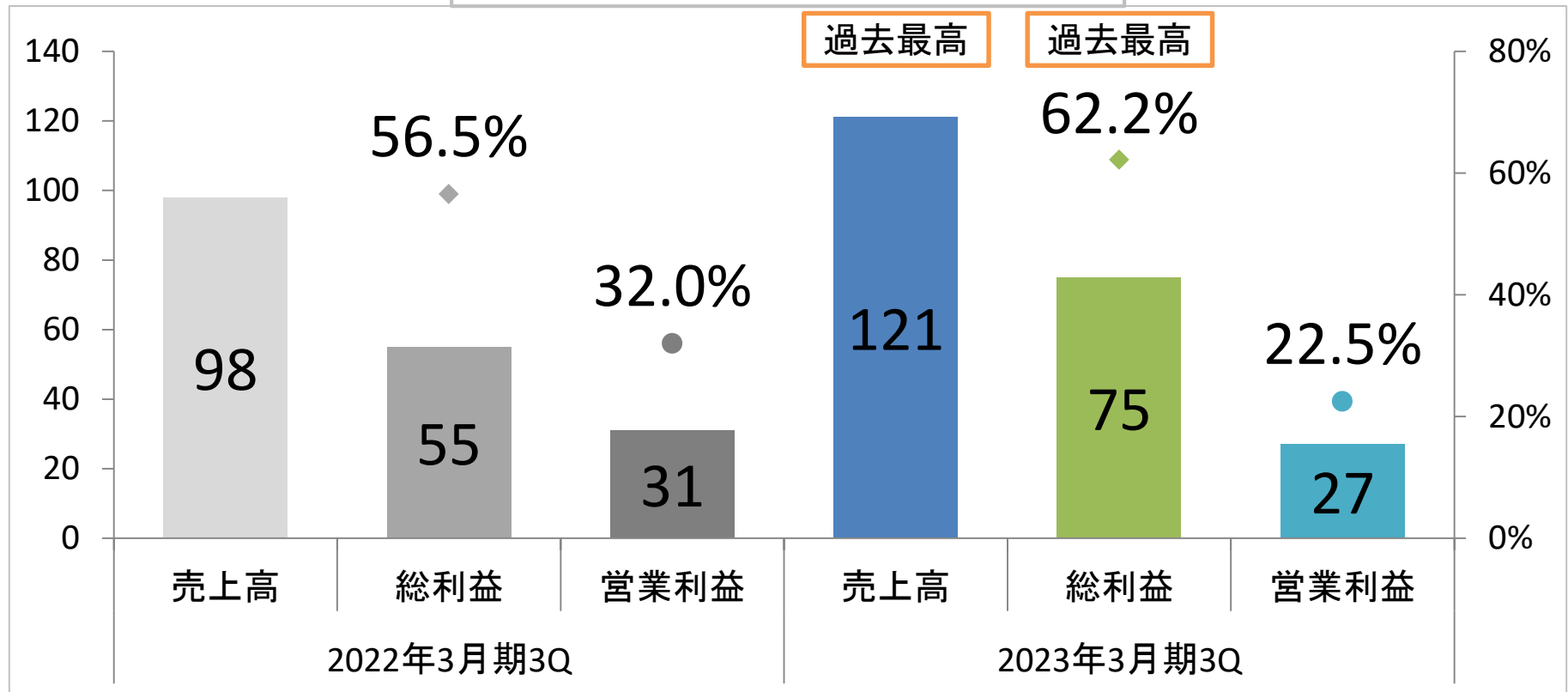
- 第3四半期累計で過去最高の売上高
- PS(ポリスチレン)材の価格高騰の影響により、売上総利益率は悪化



## 2. PIM事業

(単位:百万円)

23.6%増収・13.2%減益

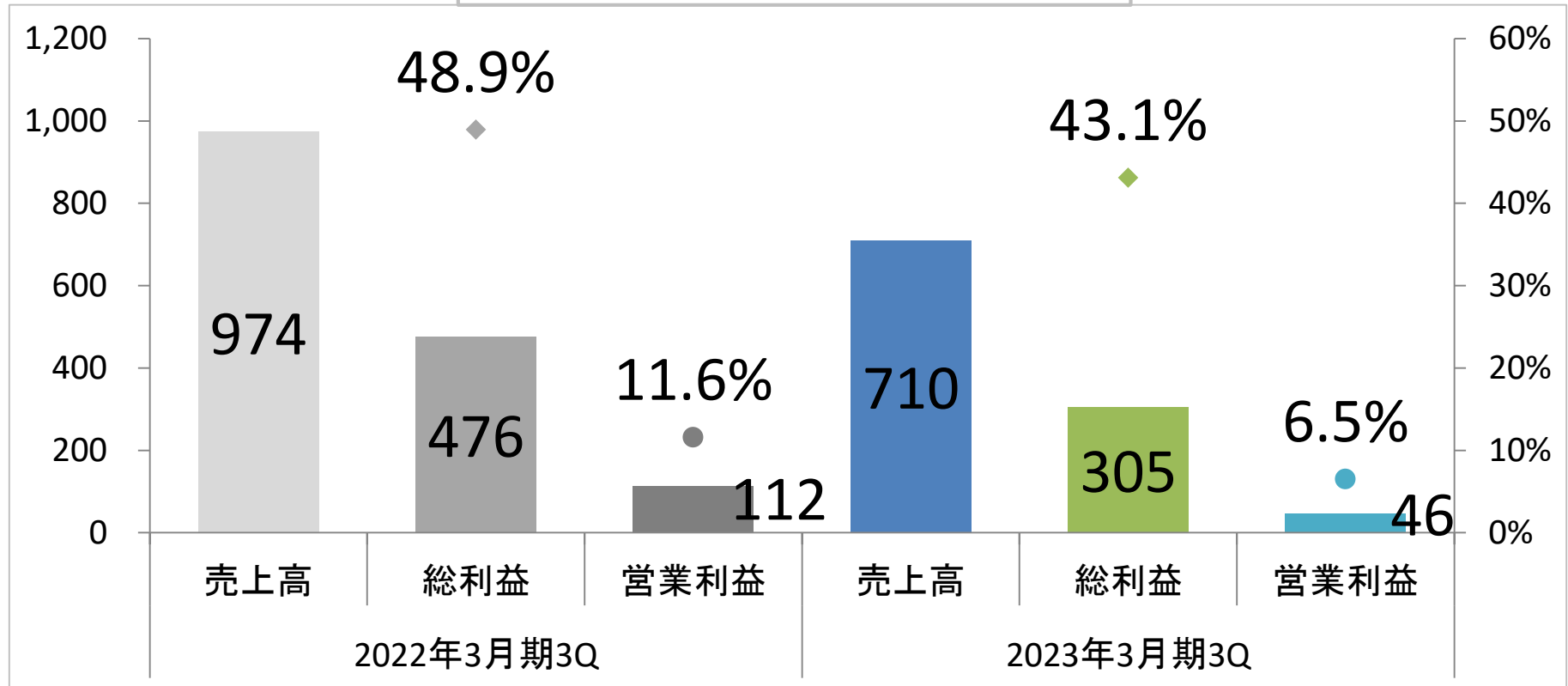


- THK株式会社向け直動型ベアリングやセラミックス製CMOSセンサー等に使用される高機能部品は大幅な受注増
- 自動車用ターボ部品は第4四半期より出荷再開の見通し

### 3. 半導体資材事業

(単位:百万円)

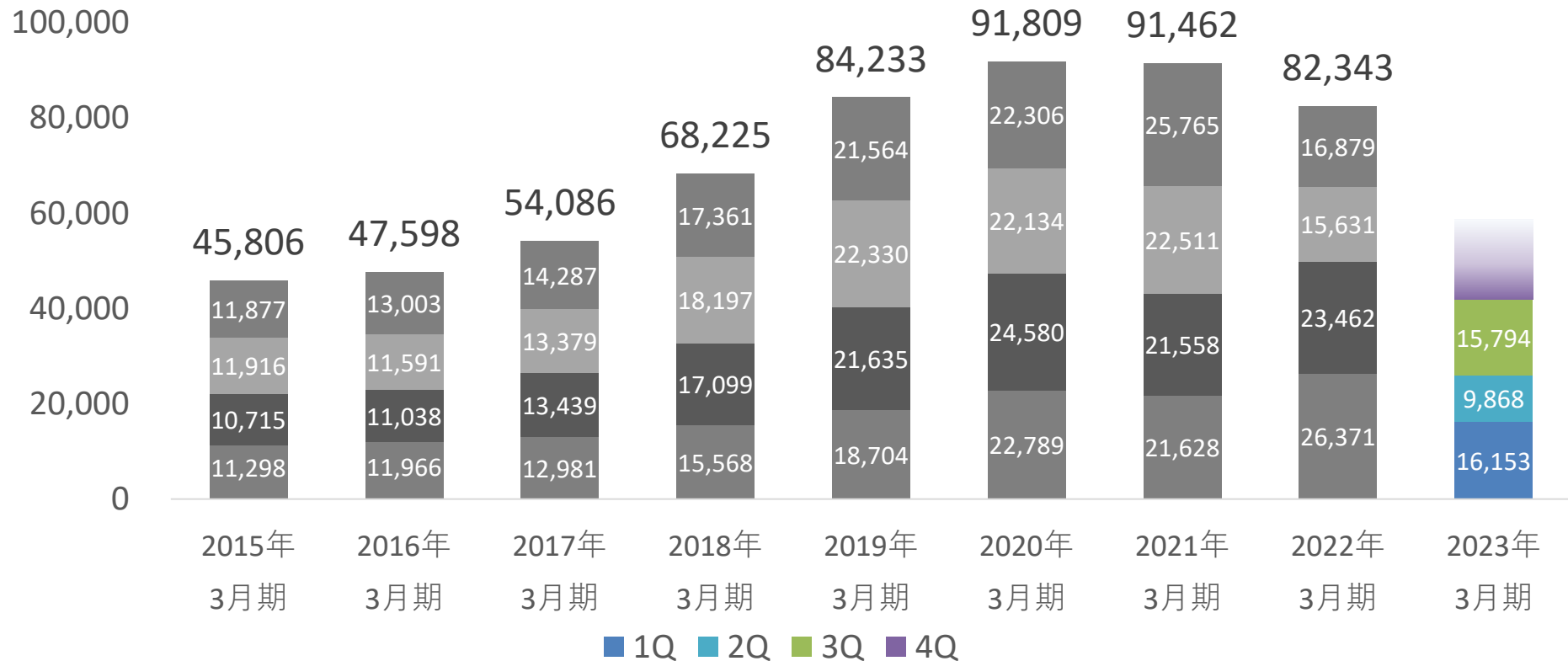
27.2%減収・59.1%減益



液晶パネルの需要は足元ではやや回復の兆しが見えてきているが、本格的な回復には至らず販売数量は前年同期比36.2%減、売上高は27.2%の減収

# 半導体資材事業出荷数量推移

(単位: 千m)



出荷数量は回復傾向にあるが、本格的な回復に至っていない。本格的な回復時期は現在精査しており、しばらく先行き不透明な状態が続くものと思われる

# 各事業の現況と今後について

## 衛生検査器材

- ①主にシャーレ製品について高騰が続く原材料費の価格転嫁を継続する
- ②HIROTSUバイオサイエンス向けがん検査『N-NOSE』用シャーレの受注に関しては堅調に推移
- ③製造合理化による原価低減を引き続き積極的に推進
- ④新設した第4の営業拠点である静岡営業所での営業活動を加速

## PIM

- ①好調な高機能部品及び自動車部品の本格生産により2期連続の増収を狙う
- ②高機能部品について新たな案件の引き合いが増加しており、早急な量産化を目指す
- ③取引先起因の諸問題や当社への切り替えに伴う在庫調整により停止していた自動車部品の出荷は第4四半期より再開の見通し

## 半導体資材

- ①韓国工場の生産調整による一時帰休により、韓国内においても雇用調整助成金を取得
- ②緩やかな回復傾向にあるパネル市場の今後の見通しを引続き精査

## 免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

## 本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 事業管理部 IR担当

TEL:0748-20-3400

E-mail: ir@atect.co.jp